

平成30年度洪水予報連絡会及び水防協議会を開催

～出水期を迎えるにあたり、円滑な情報伝達を目指し、情報提供等を行いました～

和歌山河川国道事務所

紀の川洪水予報連絡会は、洪水時の情報伝達を円滑に行い、洪水防御や被害の軽減を図ることを目的に昭和33年に発足しました。

今回の連絡会では、昨年10月の台風第21号において多くの浸水被害が発生したことを受け、関係機関がより一層、連携を図っていくことを確認しました。

【概要】

- 日 時：平成30年 6月11日（月） 13:30～15:00
- 場 所：和歌山河川国道事務所 5F会議室
- 構成機関：近畿地方整備局、和歌山河川国道事務所、紀の川ダム統合管理事務所、大阪管区气象台、和歌山地方气象台、奈良地方气象台、和歌山県、奈良県、和歌山県警察本部、奈良県警察本部、和歌山市、和歌山市消防局、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市、橋本市消防本部、(株)和歌山放送、NHK和歌山放送局、(株)テレビ和歌山、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送(株)、河川情報センター

【内容】

本会では、まず議題として、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画(案)について提案し、承認されました。

その後、气象台より「平成29年の気象経過」や「近畿地方3ヶ月予報」等の情報提供をいただきました。また、整備局より「台風第21号の出水概要」や「危機管理型水位計の設置について」及び「緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信について」等の情報提供を行いました。



(会長)
和歌山河川国道事務所
寺沢事務所長

本会の目的を再確認し、防災・減災に努め、無事に今年の出水を乗り越えていきたい。

関係機関が連携することで、洪水時の被害が少しでも軽減できるよう努めていきたい。



(副会長)
和歌山地方气象台
山田台長



紀の川水防協議会は、水災を警戒・防御し、これによる被害の軽減を目的に開催し、紀の川における重要水防箇所や危険箇所について情報共有を図りました。

【概要】

- 日 時：平成30年 6月11日（月） 15:15～16:00
- 場 所：和歌山河川国道事務所 5F会議室
- 構成機関：近畿地方整備局、和歌山河川国道事務所、紀の川ダム統合管理事務所、大阪管区气象台、和歌山地方气象台、奈良地方气象台、和歌山県、奈良県、和歌山市、和歌山市消防局、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市、橋本市消防本部、五條市

【内容】

本会では、水防法の改正の概要について説明し、紀の川水防警報の実施要領について確認しました。

また、紀の川における「重要水防箇所」及び「危険箇所」についての情報共有を図り、参考として、「市町村向けの川の防災情報」や「風水害体制時における活用サイト集」についても情報提供を行いました。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 河川管理課
〒640-8227 和歌山県和歌山市西汀丁16番 TEL 073-402-0267

